

I Love しずおか協議会 2023 年度通常総会

承認済



日時 2023年6月14日(水) 15:30～
会場 静岡商工会議所会館 5階ホール

【I Love しずおか協議会 理念】

- ・ しずおかの“おまち”が好きな個人、企業、商店街、団体、行政などが「オール静岡」となって、主体的にまちの賑わいや元気を育て、情報発信していきます。
- ・ 育てた“まちの賑わい”や“元気”を自分たちの誇りとして、更にまちの質を高め、継続的な活動を目指します。
- ・ しずおかの“おまち”を取りまく経済や環境の変化に危機感を持って目的を共有し、“おまち”関係者が一体となったまちづくりに取り組みます。

I Love しずおか協議会 2023 年度通常総会

次 第

【通常総会】 15 : 30 ~ 16 : 20 静岡商工会議所会館 5階ホール

1. 開 会
2. 会 長 挨 拶
3. 議 長 選 出
4. 議 事

- | | |
|---------|--------------------|
| 第 1 号議案 | 2022 年度事業報告承認の件 |
| 第 2 号議案 | 2022 年度収支決算報告承認の件 |
| 第 3 号議案 | 2023 年度事業計画（案）承認の件 |
| 第 4 号議案 | 2023 年度収支予算（案）承認の件 |
| 第 5 号議案 | 2023 年度組織体制（案）承認の件 |

5. 閉 会

【記念講演会】 16：30～18：00 静岡商工会議所会館 5階ホール

- ①講演 演題 「おまちの未来を考える」
講師 関西国際大学教授 宗田好史氏
- ②対談 関西国際大学 教授 宗田好史氏
静岡市 企画局 局長 松浦高之氏

【懇親会】 18：30～20：00 グランディエール4階シンフォニー

1. 開 会
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 歓談・名刺交換
5. 中 締 め

主な実施事業

(2023年度協議会パンフレット：活動紹介より抜粋)

冬のにぎわい事業

フラワーベア

たくさんの造花と電飾をまといカラフルになった約3m級の親子ベアは、ハートや雪などが出現するAR撮影が楽しめ、イルミネーション開催期間中のシンボルとしておまちを彩りました。



光の演出事業



協議会最大のイベント「青葉シンボルロードイルミネーション」では、「ハート」をテーマとし、フォトジェニックなモニュメントなど16万球のLEDが全長約500mの区間を華やかに彩りました。同時に商店街や大型店のイルミネーションクリスマスツリーが一同に点灯しました。

常磐公園プロジェクションマッピング



協議会最大のイベント「青葉シンボルロードイルミネーション」では、「ハート」をテーマとし、フォトジェニックなモニュメントなど16万球のLEDが全長約500mの区間を華やかに彩りました。同時に商店街や大型店のイルミネーションクリスマスツリーが一同に点灯しました。

おまちステージ



ダンスや生演奏のステージパフォーマンスと木のおもちゃワークショップで「おまち」が一同に盛り上がりました。

事業名	実施日	内容	担当
フラワーベア	11/18(金)～ 2023年 2/12(日)	<p>内容：3m級の「フラワーベア」のモニュメントを葵スクエアに設置。昨年よりパワーアップした造花の親子クマ2体は、電飾を入れたことで夜はカラフルでキラキラしたモニュメントとなった。また、会場内のQRコードを読み込むと、ハートや雪など4種のARが出現し写真撮影を楽しめた。</p> <p>設置場所：葵スクエア</p> <p>設置物：フラワーベア2体（台座）、AR、協賛看板、防犯カメラ付きラッピング自動販売機、案内看板</p>	冬しず推進WG 光の演出事業班
青葉シンボルロードイルミネーション	11/18(金)～ 2023年 2/12(日)	<p>内容：通算33回となる冬の風物詩。（共催：静岡市）テーマは「ハート」。LOVEハート、ハートフォトスポットなど、SNS映えするフォトジェニックなモニュメントを設置。約16万球のLEDが全長約500mの区間を彩った。</p> <p>設置場所：葵スクエア、青葉シンボルロード、常磐公園</p> <p>点灯時間：16：30～22：00 ※12/10(土)～1/9(月・祝)は24：00まで</p> <p>11/18(金)「青葉シンボルロードイルミネーション点灯式」実施。合わせて、商店街や大型店による一斉点灯も実施。</p>	冬しず推進WG 光の演出事業班
点灯式報道	メディア 11/18(金) 新聞 11/19(土)	<p>メディア放映：静岡放送・静岡朝日テレビ・テレビ静岡・静岡第一テレビ NHK静岡放送局 放映</p> <p>新聞掲載：静岡新聞朝刊、朝日新聞朝刊、読売新聞朝刊</p>	冬しず推進WG 光の演出事業班
フラワーベア・青葉イルミネーション情報掲載	メディア 12/23(金)、 1/18(水) 媒体掲載 9月～2月	<p>メディア放映：静岡放送・静岡第一テレビ</p> <p>雑誌・サイト等媒体掲載：29媒体</p>	冬しず推進WG 光の演出事業班

事業名	実施日	内容	担当
事業協力 イルミネーション	11/18(金)～ 2023年 2/12(日)	<p>内容：青葉シンボルロードイルミネーションに合わせて、各団体の「事業協力イルミネーション」を実施した。</p> <p>①静岡県立こども病院 青葉シンボルロード：「いのりの木」イルミネーションモニュメント</p> <p>②静岡市上下水道局/鈴木学園/静岡市文化クリエイティブ産業振興センター 静岡市上下水道局庁舎エントランス：イルミネーション装飾</p> <p>③日本生命保険 静岡支社 日本生命静岡ビル：イルミネーション装飾</p> <p>④TOKAI 葵タワーのエントランス：生モミの木でのイルミネーション装飾</p>	冬しず 推進WG 光の演出 事業班
おまち ステージ	11/19(土)、 12/3(土)、 2023年 1/14(土)	<p>内容：軽音楽の生演奏、ダンスパフォーマンスなどのおまちが一斉に盛り上がるステージイベントを実施。また、ARTIEではオクシズ関連の「木のおもちゃ」ワークショップも合わせて実施した。(1/14は雨天の為中止)</p> <p>実施時間：11/19(土)、12/3(土) 14:00～15:30 (けやき、アルティエ)、16:30～17:15 (葵スクエア) 1/14(土) 14:00～16:10 (雨天の為、プログラムを変更してアルティエのみ実施)</p> <p>実施場所：けやき通りステージ、アルティエステージ、葵スクエアステージ</p>	冬しず 推進WG 市民参加 事業班

事業名	実施日	内容	担当
TVCM放映	TV 11/14(月) ～ 12/13(水)	制作担当 : 静岡第一テレビ (SDTエンタープライズ) ※民放4局持ち回り 放映期間 : 11/14(月)～12/13(水)の間 金額 : 1,870,000円(税込) (内訳) CM制作費 220,000円(税込) CM放映費 1,650,000円(税込) 内容 : フラワーベア・青葉シンボルロードイルミネーション、 おまちステージPRのため、15秒スポットCMを制作 実施期間、イルミ情報、冬しず協賛企業名掲載	広報WG
広報関係 (チラシ・ 新聞広告・ サイネージ)	サイネージ 11/10(木) ～ 2023年 2/12(日) 新聞掲載 12/8(木)	<チラシ> 制作枚数 : 10,000部 389,400円(税込) 配布先 : 270ヶ所 (協賛企業・商店街・公共機関・交通機関 ほか) 内容 : フラワーベア・青葉シンボルロードイルミネーション、 協賛企業名、街中のツリー、イルミネーション情報、イベント情報 <サイネージ> 放映箇所 : 14ヶ所 期間 : ～2023年2/12(日) 内容 : 冬しずTVCM(15秒スポットCM)もしくは冬しずチラシデータ 放映 <新聞掲載> 掲載新聞 : 静岡新聞朝刊 中部版 550,000円(税込) 掲載日 : 12/8(木) 内容 : 冬しず2022-2023おまちワンダーランド開催内容 協賛企業名・協議会活動紹介	広報WG
協賛金獲得	7月～10月	協賛獲得先 : 45社 (Aメニュー18社、Bメニュー6社、Cメニュー20社、その他1社) 獲得金額 : 16,439,000円(税込) 内容 : 冬しず事業への協賛 ・協賛看板での社名表記 (Aメニューのみ) ・屋外看板での社名表記 ・TVCMに社名表記 (Aメニューのみ) ・静岡新聞中部版での社名表記 ・冬しずチラシへの社名表記 ・HPでの社名表記	企業協賛WG

事業名	実施日	内 容	担 当
がんばろう！商店街常磐スタンプラリー	1/2(月)～ 1/15(日)	<p>内 容：経済産業省「がんばろう！商店街」事業として初開催。参加店舗で買い物をするとスタンプを貰え、スタンプの数によって当選確率が変動する大抽選会に参加できる。大抽選会は最終日の1/15に「常磐公園プロジェクションマッピング」と連動した企画として実施。当選者には静岡地域産品として、牛肉や酒、茶飴などを進呈。</p> <p>参加店舗：常磐公園エリアの飲食・小売店20店舗 参加者数：大抽選会参加計125名 当選本数：115本</p>	会長 直轄 チーム
がんばろう！商店街常磐公園プロジェクションマッピング	1/14(土)、 1/15(日)	<p>実施時間：18：00～21：00 実施場所：常磐公園</p> <p>内 容：経済産業省「がんばろう！商店街」事業としてプロジェクションマッピングを初開催した。また、常磐公園をキャンバスにした取り組み自体も初。毎時00～10分噴水ショー、15～30分プロジェクションマッピング（計3回） 来場者には先着300名にホットドリンク（薄茶あられ）を無料提供。</p> <p>来場者数：2日間計950名</p>	会長 直轄 チーム
常磐公園プロジェクションマッピング	2/11(土)～ 1/12(日)	<p>実施時間：18：15～20：30 実施場所：常磐公園</p> <p>内 容：1月の上映コンテンツを一部修正しプロジェクションマッピングを開催。毎時15～30分、45～00分プロジェクションマッピング（計5回）</p> <p>来場者数：2日間計 2,350名</p>	会長 直轄 チーム

10周年記念事業

駿府九十六ヶ町 札の辻高札場復元

協議会10周年記念事業として「高札場」を復元しました。日本遺産の構成文化財となっている府中宿に設置し、歴史を感じる“おまち”の観光スポットとなりました。



人材育成事業

らぶしずプロジェクト



「歴史」をテーマに2ヶ年のインターンシップを実施し、13名の学生が「駿府おまち歩きまっぷ」と「家康公ポストカード」を作成しました。

地元大学との連携

地元大学2校と連携して地域の課題解決(PBL)を研究する事業に会員企業と商店街が携わりました。

静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会に参加

回遊性促進事業

プラモニュメントを巡るおまちスタンプラリー



「静岡ホビーショー」と連携したスタンプラリー。スタンプを集めるとプラモデルなどの景品をプレゼントしました。

交流促進事業

山梨交流促進



おまち雨の日キャンペーンを実施。152店舗で雨の日に特別サービスを受けられました。

雨の日来街促進事業



おまち雨の日キャンペーンを実施。152店舗で雨の日に特別サービスを受けられました。

静岡市のプレミアムフライデー連携事業



「異業種交流会」

10周年記念事業

事業名	実施日	内容	担当
駿府九十六ヶ 町「札の辻」 高札場復元	8/5（金） ～ 2023年 3/25（土）	<p>検討会議：全5回（8/5、8/18、9/2、9/30、12/2） コアメンバー会議：全5回（9/28、10/14、11/14、11/18、12/8） 設置場所：静岡伊勢丹七間町通り入口（静岡伊勢丹敷地内） 高札場仕様：幅2,100mm×高さ2,400mm×奥行800mm 県産材を使用 高札：大×1 「忠孝奨励諸法度」 小×2 忠孝奨励御法度の解説・高札とはの説明文 ※柵部分に、高札場の説明と、設置経緯を表したプレートを貼付 ・静岡市地域観光施設整備事業補助金を受け設置。 （収入）補助金 2,000,000 自己負担 1,000,000 （支出）設置工事費ほか 3,091,222 ・日本遺産である府中宿に設置したため、令和2年度に静岡市が「日本遺産」として認定された「日本初「旅ブーム」を起こした弥次さん喜多さん、駿州の旅～滑稽本と浮世絵が描く東海道旅のガイドブック（道中記）～」の構成資産として、本高札場を登録。</p>	高札場検討チーム
高札場除幕式	2023年 3/25（土）	<p>時間：12：30～12：50 内容：1. 開会 2. 会長挨拶 会長 沼田 千晴 氏 3. 来賓祝辞 静岡市長 田辺 信宏 氏 4. 除幕 田辺氏・安部氏・秋野氏・沼田氏 5. 記念撮影 来賓：静岡市長 田辺信宏氏・直木賞作家 安部龍太郎氏 静岡伊勢丹 代表取締役社長 秋野孝三氏 参加者：約50名</p>	高札場検討チーム

事業名	実施日	内容	担当
講演会への協力	3/25（土）	高札場復元の除幕式来賓の作家安部龍太郎氏の講演会が除幕式の同日開催 講演会題目：『家康と大航海時代』 時間：13:30～15:00 会場：札の辻クロスホール 主催：幻冬舎	高札場検討チーム
TV放映・新聞掲載	3/25（土） 2/10（金） 3/26（日）	①静岡放送 ②静岡第一テレビ 静岡新聞 夕刊掲載（事前掲載） 静岡新聞掲載	高札場検討チーム
10周年記念品作成	6/27(月)	協議会設立10周年に伴い、記念品を制作し会員企業に授与 ①竹のフォトフレーム（特） 対象：117企業・団体 ※2012年度～2014年度入会（会員歴8～10年目）の正会員 個数：117個 仕様：縦20cm×横19cm×幅2cm ②再生プラのフォトフレーム（A） 対象：342企業・団体・個人 ※2015年度以降入会（会員歴1～7年目）の正会員26、 賛助会員251、個人会員65 個数：342個 仕様：縦10cm×横14cm×幅4.1cm ※①、②ともに協議会ロゴと10th Anniversaryの印字有 ※フォトフレームの写真はフラワーベア	広報WG

回遊性促進事業

事業名	実施日	内 容	担当
プラモニュメントを巡る「おまちスタンプラリー」	5/14（土）～ 5/15（日）	「静岡ホビーショー」と連携したスタンプラリーを、“おまち”内で実施し、県外観光客の“おまち”内回遊・消費促進を図った。 時 間：10:00～18:00 会 場：市内プラモニュメント4カ所、スタンプ台置場3カ所、景品交換所1カ所 参加者：ホビーショー来場者に限定（景品交換数：土曜日500個、日曜日700個） 地域分布：15日（日）集計 合計625名 （静岡市45.9%、県内近隣市22.8%、東日本19.2%、西日本12.0%） 協賛品：プラモデル1,000個（静岡模型教材協同組合）、 静岡市ノベルティグッズ200個（静岡市商業労政課ほか） 掲載媒体：・静岡商工会議所広報誌「Sing」5月号ホビーショー特集内 ・静岡新聞4月26日朝刊記事 ・静岡新聞5月11日朝刊記事 贈呈式：イベント開催に先立ち、景品贈呈式を開催。 4/20（水）14:30～15:00（静岡模型教材協同組合から当協議会に プラモデル等1,000個の贈呈）	おまち回遊性推進WG
おまち雨の日キャンペーン	6/13（月）～ 7/31（日）	内 容：雨の日の来街促進を目的に、おま치의対象店で雨の日特別サービスを実施。5年目となる今年は、引き続き静岡デザイン専門学校の学生が作成したロゴマークを使用し、サイネージ等で情報発信を行った。 対象店舗：静岡市中心市街地の大型店・商店街の152店舗 ※大型店8店舗を含む 実施日数：雨の日10日間 広 報：サイネージ4ヶ所掲載 各店舗・商店街にポスター200部配布	おまち回遊性推進WG

回遊性促進事業

事業名	実施日	内容	担当
プレミアムフライデー異業種交流会	10/21(金)	<p>★静岡市プレミアムフライデーとの連携事業</p> <p>時間：15：00～17：00</p> <p>会場：静岡商工会議所4階 401号室</p> <p>対象：入社1～3年目の若手社員 29名（10社）</p> <p>講師：(株)ビズアップ総研 専任講師 三吉 亜希子 氏</p> <p>内容：新型コロナウイルス感染拡大の影響により少なくなった、他業種・他社との出会いの場や絆づくりの場を提供。さらに、コロナ禍・アフターコロナにおける消費喚起策を考え、今後の“おまち”における消費喚起の取組に繋げるためのアイデア出しを実施。</p>	おまち回遊性推進WG
プレミアムフライデーPR活動	11/18(金) 2/11(土) 2/12(日)	<p>★静岡市プレミアムフライデーとの連携事業</p> <p>内容：青葉シンボルロードイルミネーション点灯式、常磐プロジェクションマッピングにて、プレミアムフライデーのPR活動を実施。</p> <p>プレミアムフライデーのマークが入ったウェットティッシュやカイロなどを配布した。</p>	おまち回遊性推進WG

交流促進事業

事業名	実施日	内容	担当
山梨交流促進(山梨側)	2023年 1/21(土)、 1/22(日)	<p>内容：中部横断自動車道の開通により交通の利便性が高くなった、山梨県との交流促進事業を昨年度より引き続き実施。山梨県にて実施する物産展にて、静岡の“おまち”を紹介するパネル展示・チラシ配布を実施。</p> <p>催事名：食べて納得！ 買って満足！ しずおか美食市</p> <p>主催：静岡市(観光MICE推進課)・するが企画観光局</p> <p>場所：イトーヨーカドー甲府昭和店 昭和店 エントランスコート (山梨県)</p>	交流促進WG
新聞掲載(山梨側)	2023年 2/7(火)	掲載紙：静岡新聞朝刊	交流促進WG

人材育成事業

事業名	実施日	内容	担当
らぶしずプロジェクト2022	10/3(月)～ 2023年 1/30(月)	<p>内容：未来のまちづくり人財の育成や静岡愛の醸成を目的とした、「企画・推進型」のインターン。今年度は、大河ドラマ「どうする家康」の放送にあわせて、テーマを「歴史」とし、2カ年のインターンシップを企画。</p> <p>①どうする？駿府おまち歩きマップと②家康公ポストカードの作成を2班に分かれて行った。</p> <p>参加者数：学生13名（4大学・1専門学校） ※人数を絞って開催 社会人6名（6社）</p>	インターンシップWG
まっぷ配布イベント	2023年 2/18(土)、 2/19(日)	<p>内容：さわやかウォーキングの開催にあわせ、学生がまっぷを配布。</p> <p>時間：2/18（土） 8:00～16:00、2/19（日） 10:00～16:00</p> <p>場所：JR静岡駅前、静岡浅間通り商店街・1番街</p> <p>配布数：約2,700部</p>	
新聞掲載	2023年 2/20(月)	掲載紙：静岡新聞朝刊	

事業名	実施日	内容	担当
静岡大学・静岡英和学院大学地域課題(PBL)型授業	10/3(月)～ 2023年 2/16(木)	<p>内容：静岡中心市街地への興味・関心を高め、将来のまちづくりの担い手を育成することなどを目的に、静岡大学・静岡英和学院大学と連携して活動を実施した。10年目の今回は、協議会の会員企業や商店街とタイアップした。チームごとに分かれグループワークやフィールドワークを実施し、課題抽出や解決方法を学んだ。</p> <p>【静岡大学 地域連携プロジェクト型セミナー】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①中部電力パワーグリッド株式会社 (I Love しずおか協議会正会員) 曲金地域における「にぎわいの場」の創出 ②静鉄タクシー株式会社 (I Love しずおか協議会正会員) 若者が次世代モビリティや地域交通に興味を持つ為のコンテンツづくり ③まちなか演奏会実行委員会 (I Love しずおか協議会賛助会員) 「音楽」を中心としたイベントによる街の活性化 ④ICLa プロジェクト ※大学設定型テーマ 学生のチャレンジを促進する拠点づくり <p>【静岡英和学院大学 地域創造フィールドワーク(毛利ゼミ)/専門演習 I (川崎ゼミ)】</p> <p><u>連携先/取り組みテーマ</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ①七間町名店街 七間町まちづくりトレジャーハンティング。七間町の魅力を再発見し、コロナ禍でも可能な取り組みを行うことで街の活性化に貢献。 ②静岡浅間通り商店街、TOKAIグループ 浅間通り商店街の魅力創出、ツアープランの作成 パルクルを活用した観光振興（連携： TOKAI ケーブルネットワーク） 	インターンシップ WG

事業名	実施日	内容	担当
地域課題解決型授業 成果発表会	2023年 2/16(木)	名称：地域課題解決(PBL)型授業 オンライン成果発表会 時間：13：30～15：30 会場：オンライン 内容：活動発表	インターンシップ WG
新聞掲載	2/17(火)	掲載紙：静岡新聞朝刊	

事業名	実施日	内容	担当
静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会への参加	6/30(木) 10/18(火) 11/22(火)	静岡市中心市街地および文教エリア等を活性化させ、学術・文化の振興、地域社会の発展並びに人材の育成に寄与することを目的に、情報交換や今後の活動内容を協議した。また、各大学に当協議会のインターンシップ活動を連携。 【連携協議会メンバー】 常葉大学・常葉大学短期大学部・静岡英和学院大学・静岡英和学院短期大学部・静岡県立大学・静岡県立大学短期大学部・静岡大学・静岡市・静岡商工会議所・I Love しずおか協議会 第1回 静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会 第2回 静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会 SD研修会	インターンシップ WG

環境美化活動

おまちクリーンキャンペーン



きれいな“おまち”づくりのため1,000人を超えるメンバーが清掃活動を行いました。

記念講演会



「札幌駅前通地区の事例から学ぶ公共空間の利活用と今後のエリアの方向性」という題目で、公共空間活用の事例について講演会を開催しました。

静岡市との連携



「包括連携協定」



「青葉通りを活用した社会実験」



各種調査事業

通行量調査(11/25-28)：平日2日間実施
売上高調査(2月)：店舗の景況を確認

環境美化活動

事業名	実施日	内容	担当
おまち クリーン キャン ペーン2022	11/10(木)	<p>時間：8：00～8：50</p> <p>場所：静岡市中心市街地（10エリアで分散で開催）</p> <p>集積所：3ヶ所（B1エリア・静鉄鷹匠ビル前・静岡駅北口交番前）</p> <p>申込数：86社・団体・個人 1,381名</p> <p>参加数：54社・団体・個人 1,075名</p> <p style="text-align: center;">（実施後アンケート回答数（54社）を有効回答数とする）</p> <p>収集量：90Lゴミ袋 全19袋（内訳：燃えるゴミ×13袋・ビン×1袋・カン×1袋 ・ペットボトル×1袋・燃えないゴミ×3袋）</p> <p>収集業者：岩本商店</p> <p>開始式：なし</p>	広報WG
TV放映 ・新聞 掲載ほか	11/10(木)	<p>①テレビ静岡 ただいまテレビ内で放映</p> <p>②静岡第一テレビ ストレイトニュース内で放映</p> <p>③静岡朝日テレビ ワイドスクランブル内で放映</p> <p>④その他 ・常葉大学HP・中島屋ホテルズHP・鈴木学園Instagram ・コミュニティホールInstagram など</p>	広報WG
	11/12(土)	静岡新聞掲載	

エリアマネジメント活動

事業名	実施日	内容	担当
静岡市との 包括連携協定 締結	2023年 3/22(水)	<p>既存事業の連携強化や役割の明確化、今後の新規事業の創出を目指し、静岡市と包括連携協定を締結</p> <p>締結のねらい：静岡市の課題である人口減少を克服し、地方創生の推進を図る 協定内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 魅力的なまちづくりに関すること (2) 地域経済の活性化に関すること (3) 地域の情報発信に関すること (4) その他、地方創生の推進に関すること <p>包括連携協定締結式 時 間：13:30～14:00 会 場：静岡市役所 調印者：静岡市長 田辺信宏 氏 会長 沼田千晴</p> <p>静岡市 立会人： 企画局長 松浦高之 氏、経済局長 稲葉光 氏、都市局長 八木清文 氏、 市長公室長 岡山卓史 氏、観光交流文化局次長 岡村渉 氏</p> <p>I Loveしずおか協議会 立会人： 副会長 大谷和紀、副会長 服部功、幹事長 村松重治、 にぎわい創出部会部会長 秋野孝三、事務局長 西野誠</p>	事務局

事業名	実施日	内容	担当
青葉通りを 利活用した 社会実験 第1回	11/18(金) ～ 12/16(金) ※延長 ～ 12/23(金)	<p>名 称：AOBA CHALLENGE ROAD ～アオチャレ2022～</p> <p>目 的：青葉通りの将来的な再編の検討において、ハード面とソフト面から検討をする為。</p> <p>内 容：青葉シンボルロードにて、Aエリア（賑わいの広場）、B1エリア（安らぎの広場）、B4エリア（遊びの広場）として社会実験を実施。</p> <p>設 置 物：賑わいの広場（A）…横断幕、路面シート、大型ベンチ、人工芝 →情報発信の実施</p> <p>安らぎの広場（B1）…キッチンカー、カウンターテーブル、椅子 →飲食コンテンツの実施</p> <p>遊びの広場（B4）…人工芝、木製ベンチ、プランター →遊びの為の体験型コンテンツの実施</p>	空間活用 WG
第2回	2023年 1/21(土) ～ 2/12(日)	<p>役 割：協議会はソフト面として、キッチンカー業者への声かけなど「青葉通りの運営」を担った。ハード面の設置物は静岡市が担当した。</p> <p>※第2回目には、参加者について実験主体からの声かけだけでなく、公募からも募集した。また、B1、B4エリアに追加で路面シート・立て看板など情報発信も実施した。</p>	
新しずチカ 活用検討協 議会への 参加	8/23(火) 9/9(金) 9/21(水) 9/27(火) 10/11(火) 11/15(火) 11/24(木)	<p>新しずチカ活用検討協議会、情報発信部会への参加</p> <p>第1回合同部会 新しずチカ活用検討協議会の構成・リニューアル方針案について</p> <p>第2回情報発信部会 しずチカ最終シミュレーション実験概要説明</p> <p>第3回情報発信部会 しずチカリニューアル案の意見聴取</p> <p>第4回情報発信部会 しずチカリニューアル方針原案の説明</p> <p>第5回情報発信部会 しずチカリニューアル方針原案（修正版）の説明</p> <p>第6回情報発信部会 しずチカ改修計画案・リニューアル後の運営方針(案)について</p> <p>第2回委員会 しずチカ改修計画案・リニューアル後の運営方針(案)について</p>	空間活用 WG

事業名	実施日	内容	担当
常磐テラス 実行委員会 への協力	8/21(日)	<p>名称：テラスdeなつあそび 実施時間：12:00～16:00 場所：C3エリア西側車道（歩行者専用） 内容：ボートづくりWS（こどもコイル）・木材WS（安池林業） 道路でお絵描き&水風船（ママの部活動） 似顔絵かき&雑貨部WS（静岡デザイン専門学校） 大道芸・ミストシャワー・シャボン玉・地元子ども会ブース 参加人数：391名（ボートづくりWS44名、水風船184名、木材WS25名 似顔絵描き5名、雑貨WS43名、子ども会90名） 主催：常磐テラス実行委員会 予算：静岡市まちは劇場TRY22奨励金</p>	常磐WG
	11/19(土)	<p>名称：テラスde演奏会 実施時間：17:30～18:00 場所：C3エリア西側車道（歩行者専用） 内容：ハンドベル演奏 （静岡英和女学院中学校・高等学校ハンドベルクワイア17名） 主催：常磐テラス実行委員会 予算：静岡市まちは劇場TRY22奨励金 その他：・静岡市の水素自動車で電源を確保 ・来場者アンケート：52名回答 ①常磐テラス … 知っていた 79% 知らなかった 21% ②継続設置 … 希望します 94% 希望しない・無回答 6% ③来場のきっかけ … 友人・家族 56% チラシ 31% その他（通りがかりなど）13%</p>	

ICT利活用

事業名	実施日	内容	担当
静岡 ストリート Wi-Fi事業	2022年 4/1(木) ～ 2023年 3/31(木)	静岡ストリートWi-Fiと静岡おまちNAVIの運営 2017年度に整備完了し、2018年度より本格稼働した静岡ストリートWi-Fiおよび静岡おまちNAVIを継続運用した。 Wi-Fi接続者数：エリア全体・年間758,199人（前年度比31.4%） 静岡おまちNAVIアクセス数：年間147,122ユーザー（前年度比178.3%）、 284,879ページビュー（前年度比156.8%）	ICT おまち 創造WG
静岡おまち NAVIの改修お よび広報	7/1(木) ～ 2023年 3/31(木)	静岡おまちNAVIの利用頻度向上検討 コンテンツ充実策：SNS連動 イベント情報「静岡おまちNAVIチャンネル」動画配信（月1本） アクセシビリティ向上策：トップページ改修 認知度向上策：“おまち”のデジタルサイネージで「静岡おまちNAVI」の紹介	ICT おまち 創造WG

各種調査

事業名	実施日	内容	担当
歩行者通行 量調査	11/25(金) ・ 11/28(月)	静岡“おまち”ストリートWi-Fi事業の効果測定として、歩行者通行量調査を実施。 時 間：10:00～17:00 調査地点：全11地点（6商店街区域含む） 調 査 員：商店街、静岡市、ICTおまち創造WGメンバー等28名 調査結果：〈抜粋〉11/28（晴れ）全体通行量64,784人（昨年度同日比93.0%）	ICT おまち 創造WG
売上高 アンケート 調査	2023年 2/1(水) ～ 2/28(火)	静岡“おまち”ストリートWi-Fi事業の効果測定として、売上高アンケート調査実施 調査店舗：6商店街 （静岡呉服町名店街、呉六名店街、静岡紺屋町名店街、七間町名店街、 両替町二丁目発展会、けやき通り発展会） 調査項目：業種・年間売上額・外国人割合 回 答 数：399店 調査結果：〈抜粋〉全売上高合計額2,426,899円（昨年度比102.6%）	ICT おまち 創造WG

協議会PR活動

事業名	実施日	内容	担当
会員拡大 会費入金		<p>勧誘目標：全部会、幹事会、全WG参加企業、団体に1事業者につき1口以上の獲得 (正・賛助・個人会員問わず)</p> <p>会員数：468先・475口(正会員143先・145口、賛助会員264先・269口、 個人会員60先・61口、特別会員1先)〈3/31現在〉</p> <p>入会数：25件(正会員2件、賛助会員15件、個人会員8件)</p> <p>退会数：23件(正会員1件、賛助会員10件、個人会員12件)</p> <p>区分変更：2件(正会員→賛助会員2件、賛助会員→正会員1件)</p> <p>会費入金：6/30納付期限(送付:434件 7/14時点未納件数27件)</p> <p>未納率：9月末時点1.3%(12/1時点で全て入金済)</p>	サポーター 拡大WG
パンフレット 制作	(2022年 1月) ~6月	<p>制作部数：2,000部(A4 8頁 中綴じ仕上がりに)</p> <p>発注先：ナガハシ印刷(株)</p> <p>金額：255,200円(税込)</p> <p>配布：6/27通常総会時より配布</p> <p>内容：1) 協議会について 2) 2021年度活動報告 3) 2021年度協賛一覧 4) 会員インタビュー-20名(メッセージボードを持って撮影)</p>	広報WG
協議会名刺制 作		<p>当協議会のPRを目的に協議会ロゴ入り名刺を制作し、会員企業に販売した。</p> <p>販売数：2会員 2名</p> <p>価格：100枚 2,000円(税込)</p>	事務局
SNSによる 情報発信	4/1(金) ~ 2023年 3/31(金)	<p>事務局パートによりInstagramにてイベントやおまち店舗などの情報発信を行った。</p> <p>投稿数(Instagram)：151投稿(4-9月：56投稿、10-3月：95投稿)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1週間に1回だった投稿を、7月より1日1投稿行った。 ・フォロワー数獲得を目的として、静岡市の方をメインにフォローを多くした。 結果、フォローバックされフォロワー数を2.5倍に増やした。 (フォロワー数：1/27 809人→3/31 2,040人) ・2月からフォロワーを積極的にコミュニケーションをとるよう努めた。 <ul style="list-style-type: none"> ①投稿記事のコメントに対し、いいね!や返信を増やした。 ②イルミネーションやプロジェクションマッピングをタグ付けされた投稿に、 いいね!やコメントを行い、積極的にコミュニケーションをとるよう努めた。 	事務局

事務局基盤づくり ほか

事業名	実施日	内容	担当
記念講演会	6/27(月)	<p>時間：16:00～17:00</p> <p>会場：静岡商工会議所会館 5階ホール</p> <p>出席者：102会員140名（会場参加118名、オンライン参加22名）</p> <p>演題：「札幌駅前通地区の事例から学ぶ公共空間の利活用と今後のエリアの方向性」</p> <p>講師：札幌駅前通まちづくり(株) 統括マネージャー 内川 亜紀氏</p> <p>内容：札幌市のエリアマネジメントについて、約20年間の取り組みを説明。現在運営している公共空間「チ・カ・ホ」と「アカプラ」の事例。</p>	事務局
パート雇用	4/1(金) ～2023年 3/31(金)	<p>パート雇用を実施した。</p> <p>パート（庶務・会計関係）1名 年間従事時間 610時間</p>	事務局

中止となった事業

※新型コロナウイルスの影響により中止となった事業

事業名	実施予定日	担当
台湾視察	11月中旬	交流促進WG
おまちクリーンキャンペーン	2回実施予定のうち1回を中止	広報WG
エリアマネジメント視察会	3月中旬	空間活用WG

(以下、余白)



オール静岡で“おまち”を元気に！

I Love しずおか 協議会

I Love しずおか協議会
2022年度収支決算書

第2号議案

[自 2022年4月1日 ~ 至 2023年3月31日]

■協議会本体会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
会 費	10,190,000	10,340,000	△ 150,000	正会員143者145口7,225,000、賛助265者270口2,670,000、個人61者62口295,000
補 助 金	6,641,950	700,000	5,941,950	まちは劇場TRY'22 2,000,000、高札幌補助金2,000,000がんぼろう商店街事業 2,641,950
負 担 金	12,500,000	12,500,000	0	青葉イルミ事業（静岡市）12,500,000
協 賛 金	18,553,000	15,990,000	2,563,000	冬しず16,439,000、協カイルミ1,990,000、協議会全般124,000
ジャンパー収入	36,400	0	36,400	協議会ジャンパー収入36,400
雑 収 入	196,123	450,000	△ 253,877	名刺代、受取利息等
繰 越 金	13,042,736	13,042,736	0	前年度からの繰越金
合 計	61,160,209	53,022,736	8,137,473	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
にぎわい創出部会	38,467,613	38,382,000	85,613	
冬しず	35,224,885	34,204,000	1,020,885	
葵スクエア事業	12,000,000	12,000,000	0	フラワーペア12,000,000
光の演出事業	18,637,890	17,204,000	1,433,890	青葉シンボルロードイルミ13,820,000、葵タワーイルミ3,014,000、協カイルミ1,803,890
市民参加・回遊性向上事業	1,777,595	2,000,000	△ 222,405	おまちステージ1,777,595
冬の広報事業	2,809,400	3,000,000	△ 190,600	CM1,870,000、新聞広告550,000、チラシ・ポスター等389,400

おまち回遊性推進事業	1,272,170	1,300,000	△ 27,830	ホビーショースタンプラリー774,620、 雨の日497,550
交流促進事業	400,000	800,000	△ 400,000	山梨交流事業（山梨開催400,000、静岡開催0）
おまちストリートWi-Fi事業	1,570,558	2,078,000	△ 507,442	おまちストリートWi-Fi事業会計への繰出金
総務部会	989,619	760,000	229,619	
PR関連事業	466,865	460,000	6,865	HP運営費129,360、ジャンパー52,360、 パンフ255,200、通信費等29,945
インターンシップ事業	522,754	300,000	222,754	らぶしザインターン522,754、PBL0
エリマネ推進部会	0	450,000	△ 450,000	視察会0、青葉通り社会実験0
10周年記念事業	923,040	6,900,000	△ 5,976,960	記念品834,240、高札場除幕式備品代63,800、 減価償却25,000
常盤プロジェクションマッピング	3,115,562	0	3,115,562	運営費2,719,200、景品備品等396,362
事務費	3,084,657	3,430,000	△ 345,343	通信費459,803、事務機リース417,312、給料賃金等 648,100、事務所家賃396,000、事務用品等1,163,442
寄付金	10,000	10,000	0	(一社)I Love しずおかへの寄付金10,000
雑支出	16,000	100,000	△ 84,000	法人税0、消費税16,000円
予備費	0	0	0	
合計	46,606,491	50,032,000	△ 3,425,509	
収支差引額	14,553,718	2,990,736	11,562,982	

I Love しずおか協議会
2022年度収支決算書

[自 2022年4月1日 ～ 至 2023年3月31日]

■おまちストリートWi-Fi事業会計

<収入の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
補 助 金	2,441,000	2,441,000	0	静岡市中心市街地ストリートWi-Fi事業補助金
協 賛 金	0	450,000	△ 450,000	静岡おまちNAVI登録料・掲載料0
繰 入 金	1,570,558	2,078,000	△ 507,442	協議会本体会計からの繰入金
雑 収 入	0	0	0	
合 計	4,011,558	4,969,000	△ 957,442	

<支出の部>

(単位：円)

科 目	決算額	予算額	比較増減△	摘 要
ハード維持管理費	2,659,823	2,612,120	47,703	
運用保守費	787,600	787,600	0	静岡おまちNAVI 運用・保守費787,600
電気料金	207,703	160,000	47,703	ストリートWi-Fi AP機器電気料金207,703
通 信 費	1,664,520	1,664,520	0	光アクセス回線使用料926,640 DoSPOT STREETサービス利用料737,880
ソフト維持管理費	1,346,400	1,346,400	0	
翻 訳 費	290,400	290,400	0	静岡おまちNAVI翻訳費290,400
コンテンツ利用費	1,056,000	1,056,000	0	食・イベントコンテンツ利用料1,056,000
運 用 費	0	1,000,000	△ 1,000,000	デジタルサイネージ等広報代0
雑 支 出	5,335	10,480	△ 5,145	支払手数料等5,335
合 計	4,011,558	4,969,000	△ 957,442	

2022年度 貸借対照表

2023年3月31日現在

単位 (円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産 現金	104,335	流動負債 未払金	104,157
普通預金 (本体-静銀 1605830) (Wi-Fi-静銀 1748749)	7,107,353 (6,416,576) (690,777)		
未収金	4,471,187	剰余金	
固定資産 構築物	2,975,000	固定財産 収支剰余金	2,975,000 11,578,718
合 計	14,657,875	合 計	14,657,875

以上の通り報告します。

2023年6月8日 I Love しずおか協議会

会長 沼田 千晴



(監査報告)

以上の決算について関係書類、帳票類を監査した結果、正確妥当であることを認めます。

2023年6月8日 I Love しずおか協議会

監事 大橋 美智子



2023年度事業計画(案)について

1. にぎわい創出部会

①冬しずWG

予算(収入)3,150千円、(支出):14,850千円(前年度予算:12,000千円)

事業名	葵スクエア事業				
実施時期	2023年12月23日(土)~30日(土)、2024年1月2日(月祝)~8日(月祝) ※予定				
指標項目	期間内来街者 (対22年度)	目標値	約60万人	前年値	約50万人
概要	新型コロナウイルスに収束の傾向が見られるため、過去に実施、好評を得ていたスケートリンク(樹脂製)を復活開催し、にぎわいをつくる。以前よりも物価が高騰しているため、開催期間の短縮や入場料価格の見直しなど、収支バランスを考えて事業を構築する。				

※期間内来街者数は12月から2月までのおまちストリートWi-Fi【訪問者数】から計測。2019年度 約183万人、2020年度 約69万人 2021年度約47万人

予算(支出):13,520千円(前年度予算:12,520千円)、予算(収入)13,500千円

事業名	青葉シンボルロードイルミネーション事業				
実施時期	2023年11月17日(金)~2024年2月12日(月祝)				
指標項目	期間内来街者 (対22年度)	目標値	約60万人	前年値	約50万人
概要	イルミネーション事業の継続展開。実施期間は2022年度同様11月17日(金)~2月12日(月祝)を予定。葵スクエア事業と連動するデザインを想定し、常磐エリア(Cゾーン)とも統一感のあるプランを検討。				

予算(支出) : 2,000千円(前年度予算: 2,000千円)

事業名	市民参加事業				
実施時期	2023年11月～2024年2月				
指標項目	期間内来街者 (対22年度)	目標値	約60万人	前年値	約50万人
概要	市民や子供が大勢参加、観覧できるような、ミニライブやダンス発表などのコンテンツを検討。				

予算(支出) : 1,600千円(前年度予算: 0千円)

事業名	フィナーレイベント事業(常磐プロジェクションマッピング)				
実施時期	2024年2月10日(日)、11日(月祝) ※予定				
指標項目	期間内来街者 (対22年度)	目標値	約60万人	前年値	約50万人
概要	“冬しずおまちワンダーランド”の話題づくりとして イルミネーション点灯式(11月)、スケートリンク開幕(12月)に続く、フィナーレイベントとして、プロジェクションマッピングを開催する。				

②おまち回遊性推進WG

予算(支出) : 100千円(前年度予算: 700千円※全額奨励金)

事業名	ホビーショーと連動したおまち回遊性向上事業「スタンプラリー」				
実施時期	2023年5月13～14日				
指標項目	参加者数	目標値	1,000名	前年値	1,000名
概要	<p>静岡市の観光資源であるプラモデルの展示会「静岡ホビーショー」と連携したスタンプラリーを、“おまち”内で実施し、「静岡ホビーショー」のツインメッセ会場に来た観光客を、おまち中心市街地へ回遊させることで、“おまち”での消費促進を狙う。</p> <p>●プラモニュメントを巡る「おまちスタンプラリー」を5/14(土)、5/15(日)で昨年同様に実施する。静岡市内プラモニュメント6か所(予定)を巡り、スタンプを集めて記念品をプレゼントする取り組み。主に県外観光客をターゲットとし、静岡ホビーショー参加者を、静岡市中心市街地へ回遊させる。</p> <p>●本年度はおまち回遊性WG主導の消費喚起施策と組み合わせて実施する。</p>				

予算(支出) : 100千円(前年度予算: 50千円)

事業名	おまち回遊性WG主導の「消費促進キャンペーン」				
実施時期	通年				
指標項目	企画数	目標値	3本	前年値	3本
概要	<p>新型コロナウイルスの影響により、働き方やライフスタイルの変化した状況を踏まえ、働き方の推進によって生み出された時間を、豊かに過ごせる金曜日にこだわらないプレミアムなモノ・コトの充実と、それにより消費が喚起されることでライフスタイルの向上と地域経済の活性化・にぎわいの創出が図られる仕組みづくりをおこなう。おまち回遊性WGが主導での、I Love しずおか協議会の目的である「消費喚起」につながる企画を、年間3本実施していく。</p> <p>①静岡ホビーショーと連動したおまち回遊性向上事業「スタンプラリー」に、消費喚起施策である「おまちdeもらエール キャンペーン」を組み合わせ、“おまち”での消費促進を狙う。</p> <p>②おまち回遊性WGで内容を検討し、6月以降で消費促進キャンペーンを2本企画・運営する。</p>				

予算(支出) : 600千円(前年度予算: 500千円)

事業名	雨の日来街促進「おまち雨の日キャンペーン」				
実施時期	2023年6月～7月				
指標項目	参加店舗数	目標値	150店舗以上	前年値	152店舗
概要	<p>今回で6回目のキャンペーンで、昨年度からの事業継続となる。目的は雨の日におまちに來街者する買い物客と商店主の満足度向上と、継続実施による「雨の日キャンペーン」の認知度向上である。より多くの買い物客が満足していただくよう、各参加店舗には雨の日サービスを実施していただき、雨の日におまちに來街をした際のお得感をアピールする。予算経費は、主に広報活動に集中投下し、デジタルサイネージなどで市民に向けて広く周知する。大型店、個店では、それぞれに共通POPを掲出し、おまち全体での視認性を高める。</p>				

④交流促進WG

→インバウンド部会へ移管予定

予算(支出) : 400千円(前年度予算:0千円)

事業名	台湾との交流促進事業			
実施時期	検討中			
指標項目	目標値		前年値	実施なし
概要	協議会としての2023年度の方針を踏まえ、これまで築いてきた迪化街との交流や静岡マラソンと台北マラソンとの連携保持に努める。また静岡マラソンについては、静岡県商工会議所へ今後の実施や方針について確認が必要。			

予算(支出) : 400千円(前年度予算:800千円)

事業名	国内他市県との交流促進事業			
実施時期	2023年5月・8月・10月・11月(予定)			
指標項目	検討中	目標値	前年値	
概要	静岡市が5月以降に姉妹都市、友好都市でのイベントを複数回控えており、そのイベント出展に継続して使用できる静岡魅力発信用の装飾パネルの制作を検討。静岡市及びILSのPRを同時に実施し、おまちへの交流人口の増加や賑わい創出を図る。			

2. 総務部会

① サポーター拡大WG

事業名	会員数の拡大				
実施時期	2023年4月1日～2024年3月31日				
指標項目	会員数の拡大	目標値	470先	前年値	468先
概要	要	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響拡大を鑑み、現状維持とする。 ・全部会及び全WGの参加団体は1事業者につき「正会員、賛助会員、個人会員を問わず」「1口以上」の新規会員を獲得するため働きかけを続ける。(会員獲得月間を設けるなど) ①正会員 144先146口、②賛助会員 265先270口、③個人会員70先71口 (①正会員 142先144口、②賛助会員 260先265口、③個人会員 65先66口、④特別会員 1先(2023/3/31時点)) ・9月末時点で獲得0先にはWGより連絡をする。 ・昨年度、会員拡大に向けた基盤整理を行ったため、引き続き新規会員獲得を目指す。 			

事業名	会費総額の拡大				
実施時期	2023年4月1日～2024年3月31日				
指標項目	会費総額の拡大	目標値	10,355千円	前年値	10,180千円
概要	要	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルスの影響拡大を鑑み、現状維持とする。 ①正会員7,300千円、②賛助会員2,700千円、③個人会員355千円 (①正会員 7,200千円、②賛助会員 2,650千円、③個人会員 330千円(2023/3/31時点)) ・会員数の維持拡大を続けることで、安定した会費の確保に努める。 			

事業名	会費の早期入金(会費未納率の改善)				
実施時期	2023年6月末～2023年9月末				
指標項目	会費未納率(2%)の 早期達成	目標値	9月末	前年値	9月末
概要	①会員の会費請求先(実務担当者)の明確化 紹介元企業以外でも入金依頼が可能な体制作り。 ②4月中(GW前)に会費請求書(納付期限6月末)を事務局から送付。 ③6月末の入金状況を7月末までに確認し、未納企業への納付依頼をWGと事務局及び 紹介元が連携して行う。9月末迄に未納率2%を達成する。				

事業名	【新規】活動参加企業へのアンケート調査				
実施時期	2023年5月・6月				
指標項目		目標値		前年値	—
概要	①現在の活動メンバー(WG・部会・幹事会参加企業)を対象に調査 (『なぜ協議会に参加するのか』など) ②調査結果をメリットと捉え、そのメリットを新規会員勧誘時にPRし仲間を増やす素材とする。 ③既存会員に対しても、改めてメリットを伝え満足度をアップしていく。				

②企業協賛WG

事業名	企業協賛依頼				
実施時期	2023年7月から10月頃				
指標項目	協賛金額	目標値	14,000,000	前年値	15,939,000
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・既存協賛企業への継続支援の依頼と、次へつながる新規獲得を目指し、模索、検討。 ・にぎわい創出部会との連携を深め、既存協賛企業が継続支援しやすいよう引き続き、シンボリックな設置物と、事業展開の依頼をしていく。 ・他部会、他WGとの連携を図るなど、新規獲得への模索、検討。 				

事業名	参加企業数				
実施時期	2023年7月から10月頃				
指標項目	協賛社数	目標値	50社	前年値	47社
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会事業を実施していくため、多くの企業・団体が支援し、“おまち”の賑わいに繋がる事業の展開ができるよう、他部会、他WGとの連携を図り新規獲得を目指していく。 				

③インターンシップWG

予算(支出):300千円(前年度予算:150千円)

事業名	インターンシップ事業(組織形成)				
実施時期	2023年5月～9月				
指標項目	参加者数	目標値	10名	前年値	13名
概要	2022年度の成果物を実際に販売(販促活動を)する実践型インターンシップ。 販売数字として結果が反映されるため、参加学生がよりリアルに社会の体験ができる。 その中で、チームワークを醸成しながら、情報収集・企画立案実行・対外(社会人)協力を学んでいく。				

事業名	インターンシップ事業(実施内容)				
実施時期	2023年5月～9月				
指標項目	販売枚数	目標値	1800枚	前年値	
概要	2022年度実施のインターンシップで作成したポストカードを、静鉄リテイリングの浅間通り店舗にて販売を行う。店舗にたつての販売実演やPOP作成などの販促活動と県外若者にもリーチできるようにSNS発信を行う。				

事業名	地元大学との連携(静岡大学・静岡英和学院大学)				
実施時期	2023年10月～2月				
指標項目	静大紹介数	目標値	4団体	前年値	3団体
概要	<p>静岡大学・静岡英和学院大学と連携し、課題解決型(PBL)型授業を実施。静岡大学実施の「地域連携プロジェクト型セミナー」では、協議会会員企業から募集する。英和学院大学は、ゼミを中心に連携。</p> <p>授業実施後に、2大学合同で成果発表会を実施。</p>				

事業名	静岡市文教エリア等の発展に向けた相互連携協議会への参加				
実施時期	2023年4月～3月				
指標項目		目標値		前年値	
概要	<p>静岡市中心市街地および文教エリア等を活性化させ、学術・文化の振興、地域社会の発展並びに人材の育成に寄与することを目的に、相互連携協議会に委員として参加。情報交換や今後の活動内容を協議する。また、当協議会のインターンシップ活動を連携。</p> <p>【連携協議会メンバー】 常葉大学・常葉大学短期大学部・静岡英和学院大学・静岡英和学院短期大学部・静岡県立大学・静岡県立大学短期大学部・静岡大学・静岡市・静岡商工会議所・I Love しずおか協議会</p>				

事業名	【新規】街歩きフィールドワーク(静岡大学)				
実施時期	2023年6月				
指標項目		目標値		前年値	
概要	<p>静岡大学新学部グローバル共創科学部の新入生セミナーとして、街歩きフィールドワークを実施。実際におまちを歩きながら、商店街にご協力いただき実施する。</p>				

④広報WG

予算(支出): 280千円(前年度予算:280千円)

事業名	PR関連事業:協議会パンフレット制作・配布				
実施時期	2023年4月～2024年3月				
指標項目	パンフレット配付数	目標値	2,000部	前年値	2,000部
概要	<p>対象:協議会全会員・一般(静岡市民中心に) 内容:5月末完成のパンフレット制作(写真を多くし、視覚に訴えるデザインを意識する) 方法:会員企業及び各活動(イベント等)ごと配布し、認知度アップに努める。 新規会員獲得の為、説明用ツールとして使用する。 (総会200部、会員各社案内用2部×500会員、その他配布800部)</p>				

予算(支出): 300千円(前年度予算:50千円)

事業名	PR関連事業:クリーンキャンペーン				
実施時期	年2回実施(11月・未定)				
指標項目	実施回数	目標値	年2回	前年値	年1回
概要	<p>対象:協議会全会員(1回)、市民参加型(1回)の計2回実施 “おまち”を元気にする活動のひとつとして、“おまち”に根付いた清掃活動を継続し、協議会の認知度を上げていく。</p>				

事業名	PR関連事業:SNS				
実施時期	2022年4月～2023年3月				
指標項目	FB/Instagram/ Twitter等	目標値	30社	前年値	
概要	<p>対象:会員企業・団体 内容:企業・個人のHP、Facebook、Instagram、Twitter等に協議会活動PRの投稿を依頼 (特にInstagramへの投稿を依頼し、#あいらぶしずおか、#イベント名 等の掲載強化)</p>				

予算(収入) : 396千円 (支出) : 1,320千円

事業名	情報発信業務管理			
実施時期	2023年4月～2024年3月			
指標項目		目標値		前年値
概要				<ul style="list-style-type: none"> ・情報発信業務受託者の業務進捗管理 ・委託費年間1,320千円に対し、静岡市Wi-Fi補助金で3/10補助

予算(収入) : 1,128千円 (支出) : 2,495千円

事業名	Wi-Fi基盤管理業務			
実施時期	2023年4月～2024年3月			
指標項目		目標値		前年値
概要				<ul style="list-style-type: none"> ・縮小運用に切り替えたWiFi設備の維持 ・アクセスポイントを13台から3台に変更 ・切替工事1,900千円 + Wi-Fiランニングコスト595千円 = 2,495千円

3. エリアマネジメント部会

予算(収入):120千円 (支出):240千円

①空間活用WG

事業名	官民連携で取組むエリアマネジメント推進の継続				
実施時期	通年				
指標項目	空間活用の実施	目標値	3回	前年値	2回
概要	<p>1. 青葉エリア「静岡都心地区まちなか再生事業」の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ①静岡市との連携(分科会以外での意見交換の場) ②常磐WGとの連携(意見交換会の実施、企画立案・イベント開催の協働) ③青葉通りの活用継続の検討 ④視察会の開催 <p>2. 「しずチカ」リニューアル後に向けた準備</p> <ul style="list-style-type: none"> ①新しずチカ活用検討協議会、情報発信部会への参画(情報連携) ②新しずチカ(広告事業・運用管理)における、ILS協議会としての方針(取組み)検討 ③静岡市に対し、新しずチカ(広告事業・運用管理)展開の提案 <p>3. その他、検討事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ①青葉エリア、しずチカ以外の活用推進 ②将来像(マネタイズモデル含む)の構築 				

②常磐WG

事業名	常磐エリア全体の“また来たくなる”憩いの場づくり				
実施時期	通年				
指標項目	市との協議	目標値	16回	前年値	10回
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・空間活用WG・他WGとの連携、協働 ・各エリアごとの特徴を活かした場所となるよう検討を続けていく <ul style="list-style-type: none"> ①C3エリア:静岡の「ソラメシ(青空ランチタイム)」エリア ②C2エリア:親子連れ(特に子ども)が楽しむエリア ③ランチタイム、親子連れのためにCエリアを禁煙エリアとしたい など ・親子が楽しみ、近隣住民が触れ合う場所となるよう、常磐エリア認知度アップのための活動 ・常磐エリアへの電源設置検討 ・静岡市や近隣町内会、住民(マンション住民など)との連携、協議 				

I Love しずおか協議会

2023年度収支予算(案)について

〔自 2023年4月1日 ～ 至 2024年3月31日〕

＜収入の部＞

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要
会 費	10,355,000	10,190,000	165,000	正会員144先146口7,300,000、賛助265先270口2,700,000、個人70先71口355,000
補 助 金	2,949,000	6,641,950	△ 3,692,950	静岡市Wi-Fi補助金1,524,000、地域おこし協力隊1,425,000
負 担 金	13,500,000	12,500,000	1,000,000	青葉イルミ事業負担金(静岡市)13,500,000
協 賛 金	16,000,000	18,553,000	△ 2,553,000	冬しず事業協賛金14,000,000、協カイルミ協賛金1,990,000、協議会名刺協賛10,000
ジャンパー代収入	0	36,400	△ 36,400	
利 用 料 収 入	3,150,000	0	3,150,000	スケートリンク利用料3,150,000
雑 収 入	150,000	196,123	△ 46,123	視察参加料120,000、冬しず電気料30,000
繰 越 金	11,578,718	13,042,736	△ 1,464,018	前年度決算額の収支差引額のうち、2,975,000については、固定財産のため繰越金額には反映しない
合 計	57,682,718	61,160,209	△ 3,477,491	

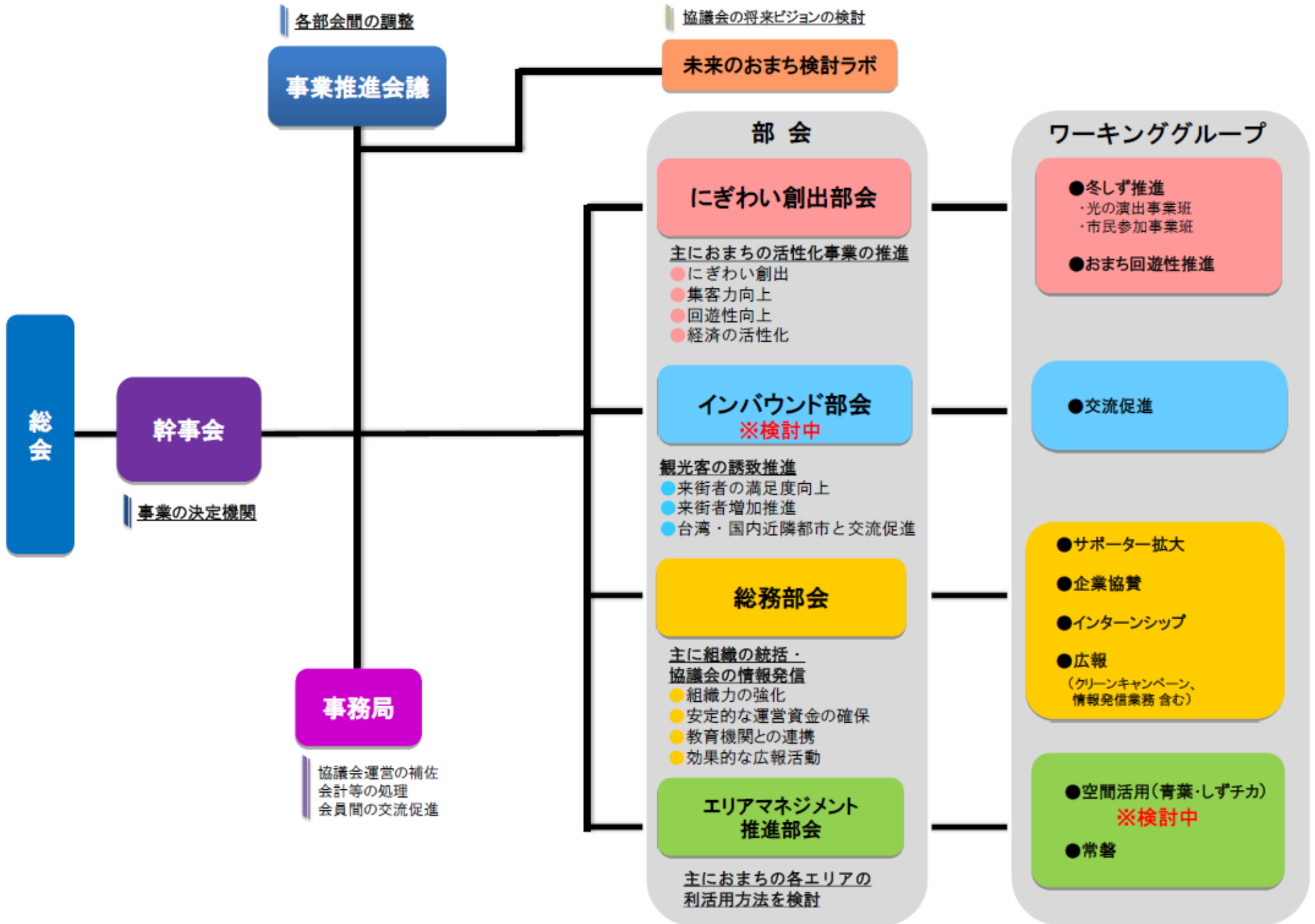
＜支出の部＞

(単位：円)

科 目	予算額	前年度決算額	比較増減△	摘 要
にぎわい創出部会	41,384,000	38,467,613	2,916,387	
冬しず	39,784,000	35,224,885	4,559,115	
葵スクエア事業	14,850,000	12,000,000	2,850,000	スケートリンク運営14,850,000
光の演出事業	19,934,000	18,637,890	1,296,110	青葉イルミ13,520,000、葵タワーイルミ3,014,000、協カイルミ1,800,000、常盤公園PM1,600,000
市民参加・回遊性向上事業	2,000,000	1,777,595	222,405	光の演出付帯イベント2,000,000
冬の広報事業	3,000,000	2,809,400	190,600	冬しずチラシ580,000、新聞広告550,000、TVCM1,870,000

おまち回遊性推進事業	800,000	1,272,170	△ 472,170	雨の日キャンペーン800,000、おまちスタンプラリー100,000、消費促進活動費100,000、
交流促進事業	800,000	400,000	400,000	台湾交流イベント400,000、山梨出張イベント400,000
おまちストリートWi-Fi事業	0	1,570,558	△ 1,570,558	おまちストリートWi-Fi事業会計への繰出金0
総務部会	4,825,000	989,619	3,835,381	
PR関連事業	710,000	466,865	243,135	HP運営費130,000、パンフレット2千部280,000、おまちクリーンキャンペーン300,000
Wi-Fi基盤管理事業	2,495,000	0	2,495,000	切替工事1,900,000、Wi-Fiランニングコスト595,000
情報発信事業	1,320,000	0	1,320,000	情報発信業務1,320,000
インターンシップ事業	300,000	522,754	△ 222,754	らぶしずインターン300,000
エリマネ推進部会	240,000	0	240,000	視察参加費240,000
10周年記念事業	100,000	923,040	△ 823,040	高札場駐輪防止柵100,000
※聖公園プロジェクトマッピング	0	3,115,562	△ 3,115,562	光の演出事業に移管
事務費	4,660,000	3,084,657	1,575,343	事務局稼働費2,155,000、事務所家賃400,000、給与貸金680,000、地域おこし協力隊1,425,000
寄付金	10,000	10,000	0	(一社) I Love しずおか
雑支出	400,000	16,000	384,000	消費税等400,000
予備費	0	0	0	
合計	51,619,000	46,606,491	8,951,111	
収支差引額	6,063,718	14,553,718	△ 8,490,000	

※ 科目間の流用を認める



1 インバウンド部会の再設立について

…新型コロナウイルスの影響で止まっていた、台湾交流等含めたインバウンド再検討の為。

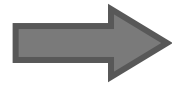
※参考

- ・インバウンド部会は2015～2019年で活動。
- ・2019年度は2つのWGで構成。①静岡おまちNAVI運営WG ②交流促進・プロモーションWG

2 交流促進WG(にぎわい創出部会)の移管について

…もともとインバウンド部会に入っていたため移管する。

にぎわい創出部会 交流促進WG



インバウンド部会 交流促進WG